

遺伝子組換え作物由来の DNA 配列 [トウモロコシ(CBH351 及び Bt10)定性試験]

1 CBH351

1) 試験方法

厚生労働省通知「安全性未審査の組換えDNA技術応用食品の検査方法について」

2) 分析試料の範囲

トウモロコシ穀粒又はトウモロコシを原料とする加工食品

3) 試験結果

「陽性」又は「陰性」としてご報告します。

定量試験ではないため、数値(混入率)は得られません。

加工食品においては、加工過程で原料由来DNAが分解、除去されている場合があります。この場合、遺伝子組換え混入の有無を確認することはできず、「検知不能」としてご報告します。

4) 検体必要量

穀粒は1 kg以上、加工食品は100 g以上をご用意ください。

ご用意できる量が少ない場合はご相談下さい。

2 Bt10

1) 試験方法

厚生労働省通知「安全性未審査の組換えDNA技術応用食品の検査方法について」

2) 分析試料の範囲

トウモロコシ穀粒

3) 試験結果

「陽性」又は「陰性」としてご報告します。

定量試験ではないため、数値(混入率)は得られません。

4) 検体必要量

1 kg以上をご用意ください。

ご用意できる量が少ない場合はご相談下さい。

以 上